2018年6月6日

**AF/AE追従で最高18コマ/秒の高速連写をフルに活かす**

**「OM-D E-M1 Mark II 12-40mm F2.8 PROキット」を発売**

**「防塵・防滴・耐低温（-10℃）設計」でコンパクトなシステムを実現**

**オリンパス株式会社（社長:笹　宏行）は、AF/AE追従で最高18コマ/秒の高速連写を実現したフラッグシップ機ミラーレス一眼「OLYMPUS OM-D E-M1 Mark II」に、大口径、高性能の「M.ZUIKO DIGITAL ED 12-40mm F2.8 PRO」を組み合わせた「OM-D E-M1 Mark II 12-40mm F2.8 PROキット」を2018年6月15日から発売します。**

**●主な特長**

**1．大口径かつ高性能なM.ZUIKO DIGITAL ED 12-40mm F2.8 PROをセット**

**2．一瞬を切り取る高速連写とAF性能、AF/AE追従で最高18コマ/秒の連続撮影を実現**

**3．カメラ、レンズともに「防塵・防滴・耐低温（-10℃）設計」によりハードな撮影シーンに対応**

**4. 高速画像処理エンジン「TruePic Ⅷ」＆有効画素数2037万画素Live MOSセンサーによる高画質**

**5. 進化したボディー内5軸手ぶれ補正＋電子手ぶれ補正で安定した高画質、4K対応OM-D MOVIE**

**●発売の概要**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **カテゴリー** | **製品名** | **希望小売価格** | **発売日** |
| マイクロフォーサーズ規格準拠  レンズ交換式カメラ | 「OM-D E-M1 Mark II 12-40mm F2.8 PROキット」 | オープン価格 | 2018年  6月15日（金） |

「OM-D E-M1 Mark II 12-40mm F2.8 PROキット」

**＜本件に関するお問い合わせ先＞**

●報道関係の方： 【雑誌・業界紙/誌・Web媒体の方(経済関連の雑誌・Web媒体を除く)】

オリンパス株式会社　広報・IR部 広報2グループ　三瀬

TEL　03-5738-3466　FAX　03-5738-3794

〒151-0073　東京都渋谷区笹塚1-50-1　笹塚NAビル

【新聞/通信社、経済関連の雑誌/Web媒体の方】

オリンパス株式会社　広報・IR部　広報1グループ 横田

TEL 03-6901-9954(ダイヤルイン)　 FAX 03-6901-9680

●一般の方：オリンパスカスタマーサポートセンター

TEL 0570‐073-000 （ナビダイヤル）

●ホームページ： オリンパスイメージングサイト https://olympus-imaging.jp/

**●主な特長の詳細**

**1．大口径かつ高性能なM.ZUIKO DIGITAL ED 12-40mm F2.8 PROをセット**

今回のキットレンズ「M.ZUIKO DIGITAL ED 12-40mm F2.8 PRO」は、35mm判換算で24-80mm相当の全焦点域をF2.8の大口径でカバーしながら、「マイクロフォーサーズシステム規格」の特徴を生かした小型・軽量設計により、システム全体のコンパクト化を実現しています。高性能硝材を効率的に使用することで高性能の単焦点レンズに匹敵する高い描写性も実現、透過率が良く、防ぐことが困難だったゴーストやフレアを徹底的に排除するZERO (Zuiko Extra-low Reflection Optical) コーティングを、レンズ表面に施しました。全焦点域で20cmまで可能な高い近接性、望遠端では、レンズ先端7cmの接写が可能。最大撮影倍率0.3倍（35mm判換算で0.6倍）のクローズアップ撮影が可能です。MSC（Movie and Still Compatible）機構による高速なAF能力を備えるなど機能面でもハイレベル。デジタルシネマ規格の4Kムービーを撮影できる「OM-D MOVIE」においても、大口径のこのレンズを組み合わせることで高画質かつ大きなボケが得られ、動画撮影の表現を広げることができます。

**2．一瞬を切り取る高速連写とAF性能、AF/AE追従で最高18コマ/秒の連続撮影を実現**

高速画像処理エンジン「TruePic Ⅷ」は、4CPUコア＋4画像処理コアのダブルクアッドコアシステム構成により、「TruePic Ⅶ」比約3.5倍の高速画像処理速度を達成。同じくLive MOSセンサーは有効画素数2037万画素に高画素化すると共に121点オールクロス像面位相差センサーを搭載するなど、機能を向上させながら、「OM-D　E-M1」比で約3倍となる転送スピードを実現しています。それらの相乗効果で、2037万画素のフル画素を保ちながら、AF/AE追従で最高18コマ/秒の高速連続撮影が可能になっています。同じく、撮りたい瞬間をタイムラグなしでフル画素撮影できる「プロキャプチャーモード」も搭載するなど、高速化と高画質化の両立を実現しています。

**3．カメラ、レンズともに「防塵・防滴・耐低温（-10℃）設計」によりハードな撮影シーンに対応**

「OM-D E-M1 Mark II」、「M.ZUIKO DIGITAL ED 12-40mm F2.8 PRO」のいずれも、各部に効果的にシーリングを施し、高い防塵・防滴・耐低温性を備えています。小雨や雪、波しぶきがかかる場所、長時間屋外に置かれる夜景撮影など、普通のカメラにとってはハードなシーンにおいてもスムーズな撮影が行えます。背面モニターはコンパクトなボディーサイズを維持しながら、さまざまな角度に調整できるバリアングル液晶となっており、高い機動性と撮影時の使いやすさを両立しています。

**4. 高速画像処理エンジン「TruePic Ⅷ」＆有効画素数2037万画素Live MOSセンサーによる高画質**

高速画像処理エンジン「TruePic Ⅷ」の採用により、高感度撮影時の画質が飛躍的に向上し、ディテールを残したままノイズが少ない映像を得ることが可能となりました。さらに新開発の有効画素数2037万画素Live MOSセンサーは、高画素化とローパスフィルターレスによる解像度のアップとともに、画素特性の改善による階調表現の向上も達成、APS-Cサイズセンサー搭載機にも匹敵する広いダイナミックレンジを実現しています。そのため、明暗差の大きなシーンでも滑らかな再現が可能になっています。また、センサー上にあるガラス両面に反射防止のARコートを施すことで、フレアやゴーストを軽減、よりクリアな画像を実現しています。

**5. 進化したボディー内5軸手ぶれ補正＋電子手ぶれ補正で安定した高画質、4K対応OM-D MOVIE**

フルハイビジョンの4倍の解像度を持つ4K動画は、ぶれの影響を受けやすく、動画専用の三脚やミニジブ、クレーンなど各種アクセサリーを併用して撮影することが一般的でしたが、「OM-D E-M1 MarkⅡ」では強力な5軸手ぶれ補正に動画専用の電子手ぶれ補正（M-IS）を組み合わせることで効果的に手ぶれを抑え、4K動画の手持ち撮影を可能にします。また映画制作など本格的な業務用映像に利用できるデジタルシネマ規格4K（4096×2160ピクセル）、フレームレート（24P）、高ビットレート（237Mbps）に対応しています。

本リリースに掲載されている社名及び製品名は各社の商標または登録商標です。